

日本技術士会 環境部会 第18-2回 幹事会議事録

会議名称	環境部会第18-2回 幹事会		
開催日時	2018年4月21日(土)(12:00~12:30)	議事録 作成	2018年4月21日(土)
開催場所	中国本部会議室		作成者: 桧垣光次
□: 出席 ■: 欠席	□桧垣光次(部会長)、□今田雄一、■杉原一、■工藤季之、■山本直樹、■山本美子(以上、副委員長)、□岡本 亮、■井上陽仁、□新淵大輔、■海原一仁、■大塚清隆(鳥取県)、■田中秀典(島根県)、■栗原茂(岡山県)、■伊藤統博(岡山県)、□小川満、■多羅尾直、■熊谷孝三(以上、幹事)、□香川由里(部会員)		
配布資料	なし		
議 事	<p>1. 部会長交代について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新会長として桧垣会長より挨拶と部会員への協力要請があった。 ・桧垣会長は呉市在住であり、Web中継などの実作業は幹事がサポートする。 小川新幹事より、比較的時間の調整がつきやすいため協力できるとの申し出有り。 ・会長経験者等は、行事の取り組み手順等のサポートをする。 <p>2. H30 環境部会例会、講演会等日程、テーマ、講師等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会は9月1日(第一土曜日)で仮決定とする。 ・同日講演会に先立ち幹事会を開催する。 13:00~幹事会(30分程度) 14:00~講演会(講演会は、基本講演を1題もしくは2題、他会員からの紹介事案) 講演会後に交流会を予定する。 ・講演会のテーマは、「環境汚染について」(仮)とする。 ・「金属再利用」川本氏、「レアメタルのリサイクル」貴田氏、「水銀廃棄物の取扱いについて」桧垣氏の名前があがり、今後お声掛けをすることで了解された。 ・講師謝金算定、講師謝金、会計、領収書等は、規程に則って実施 ・当日受付、司会、運営は、幹事で手分けして実施 <p>3. 平成30年度の見学会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従前より提案のあった斐伊川放水路、斐伊川河口の野鳥観察(ホシザキグリーンパーク)の見学会を了承した。全国大会後の11月下旬から12月で実施予定。 ・加藤前環境部会会長が見学先の交渉などをサポート。ただし、非会員のため幹事が同行する。 ・バスの手配、事前挨拶(お土産を持参)などは幹事が手分けして行う。田中幹事(島根県)からサポート可能との連絡を頂いており、ご協力をお願いする。 ・見学会は、3部会の合同で実施している。水道部会も今年度、見学会を予定見込みであるが、今回は、従前より調整が進んでいたため、環境部会が見学会を実施。他の部会にはその旨を連絡する。 <p>4. Web中継役割分担</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本部での講演会の開催予定をチェック、統括本部部会長へ環境部会長よりWeb中継可否を確認する。この際、4回/年程度をWeb中継の目標とする。 ・Web中継案内の作成、事務局の承認、L2/L3確認、統括本部部会との中継、当日Web中継の受付等は、幹事で協力して実施の事。 ・工藤副部長からご提案のあった、平成30年度の統括本部生物工学会行事の積極的なWeb中継を行う。環境部会に含まれる環境・衛生工学・生物工学・原子力・放射線について、出来るだけ全分野での幅広い情報収集を行っていく。 <p>5. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部会の活性化を図るためには、幹事の増員が必要であり、様々な行事も利用して会員増を図ることを確認した。 ・新規の中国本部環境部会幹事が、以下のように了承された。(新規3名) 		

	小川 満	建設／総合	株式会社 明日香コンサルタント	
	多羅尾 直	衛生工学	株式会社 中電工	
	熊谷 孝三	原子力・放射線	広島国際大学	以上